



気高SGH通信

文部科学省指定 スーパーグローバルハイスクール



SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL

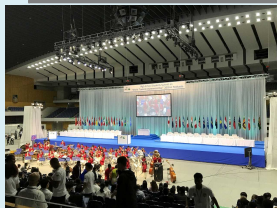
海を素材とするグローバルリテラシー育成

～世界を舞台に活躍するスケールの大きな人材を目指して～

No. 25 令和元年9月25日

宮城県気仙沼高等学校

『世界津波の日 2019 高校生サミット』に参加 ～in 北海道～



9月10日(火)～11日(水), 世界各国の高校生が津波の脅威と対策について学び合う「世界津波の日2019高校生サミット」が札幌市で開かれ, 本校からは3年生3名が参加しました。参加した3人は中央アメリカのエルサルバドルや太平洋中央部にあるマーシャル諸島など, 国内外の高校生に, 東日本大震災後の気仙沼市の状況や復興の様子をスライドを使って英語で説明しました。3人は「情報交換を通じて, 歴史や文化が異なる国々の同年代と語り合える貴重な経験でした。今後の日本社会の防災力向上に貢献したい」と感想を述べました。

世界津波の日は, 2015年の国連総会で日本が提唱して142か国の全会一致で採択され, これまで, 高知県, 沖縄県, 和歌山県で開催されてきました。

なお, このサミットの本校生徒の参加費用は, 公益財団法人東日本大震災復興支援財団様よりご支援を頂戴し, 実現しました。



国際文化交流会 in 気仙沼 KESENNUMA INTERNATIONAL GATHERING

9月8日(日), 気仙沼市在住のインドネシアやベトナムの技能実習生の方々とお互いの文化を理解し, 友好と親睦を深め合い, 共存するコミュニティをつくるための交流会が, まち・ひと・しごとプラザで開かれ, 本校からは調理部・ダンス部・社会福祉部の生徒が参加し, 伝統文化や食を通して, 相互理解を深めました。水産加工会社や縫製会社などで働く実習生と市民との良好な関係づくりにと宮城県国際企画課が主催したもので, 茶道, 書道などを体験した後, 本校調理部が作ったカツオ餃子などを試食し, 本校ダンス部によるダンスや太鼓などが披露されました。



「ベルサマ」とはインドネシア語で「いっしょに」という意味です。

